

件 名	墨田区の子育て（保育園）に関する陳情		
提 出 者	墨田区両国一丁目十七番三三〇五号		
住所氏名	堀 田 智 恵		
受理年月日	平成十六年九月二日	受理番号	第九号
要 旨 一 待機児童解消のため、墨田区南部の保育園数を充足してください。 二 保育園の保育時間を若い世代の仕事時間に合うようにしてください。 三 余裕ある数の保育ママを育成してください。 （理 由） 現在、墨田区では保育園数を大幅に待機児童が上回っています。特に南部は保育園の数が不足しています。住居数が区北部と比べ若干少ないため、区内分布的には見合った数と思われるかも知れませんが、実情は南部は商業地域のため、区外からの通勤者の保育園となり、区内居住者が子供を預けようにも、どこも定員いっぱいのために預ける先がありません。このように同じ区内で、保育園を取り巻く環境の違いを考慮し、対策を早急にとってください。 また、現在、保育園の保育時間は子供を持つ若い世代の仕事時間に合っているのでしょうか。最近の二十代から三十代は、昔に比べ就業時間が遅くなり、土曜日・日曜日も仕事をする職種も増えてきています。このような変貌を踏まえ、保育園も変化していかなければ若い世代を区内に呼び込むことは不可能ではないでしょうか。 これらの対策の一つとして「保育ママ」が挙げられますが、墨田区は保育ママの数が不足しています。保育ママの場合、育児経験者等が自宅で子供を預かるため、保育ママの家庭の事情や体調不良等で休業されてしまう可能性があり得ます。そのため、余裕ある数の保育ママがいないと、一つトラブルが起こると保育ママ同士でカバーすることもできず、それに頼っている人達に混乱をきたしてしまいます。 以上の趣旨をご理解の上、右事項の実現をお願いいたします。 以 上			

